

# 政策評価の内容点検の状況について

総務省では、政策評価の質の向上と実効性の確保を目的として、各府省が自ら実施した政策評価の内容を点検し、評価のやり直し等の改善を求める活動を実施。

## ○政策評価の内容点検の流れ

〔各府省〕

政策評価  
の実施



〔総務省〕

評価に疑問があるもの  
について、事実関係を  
把握・整理（内容点検）



〔総務省〕

点検結果を関係府省に  
通知・公表  
（本年3月下旬を予定）



平成20年度における内容点検の状況の概要は別添のとおり。

平成 20 年度における政策評価の内容点検の検討状況について、主な疑問点の類型別に整理すると以下のとおり。

## I 公共事業

### 1. 便益算定の前提となる需要予測の妥当性に疑義があるもの

- ・ 水道水源開発施設整備事業関係（厚生労働省）
- ・ 海岸事業関係（国土交通省）

### 2. 便益算定に際しての評価方法の妥当性に疑義があるもの

- ・ 水道水源開発施設整備事業関係（厚生労働省）
- ・ 農業農村整備事業関係（農林水産省）
- ・ 河川事業（環境整備事業）関係（国土交通省）
- ・ 海岸事業関係（国土交通省）
- ・ 港湾整備事業関係（国土交通省）
- ・ 都市公園事業関係（国土交通省）

### 3. 便益算定に用いられているデータ等の信頼性に疑義があるもの

- ・ 農業農村整備事業関係（農林水産省）
- ・ 海岸事業関係（国土交通省）
- ・ 道路・街路事業関係（国土交通省）
- ・ 土地区画整理事業関係（国土交通省）

### 4. マニュアルの適用の妥当性に疑義があるもの

- ・ 都市公園事業関係（国土交通省）

## II 一般政策

1. 目標の達成度合いが低調であるにもかかわらず、その原因分析が行われていないと考えられるもの
  - ・ 法務省関係（実績評価）、厚生労働省関係（実績評価、事業評価）、経済産業省関係（実績評価）、環境省関係（実績評価）
2. 設定されている指標が専ら政策の執行の状況をとらえており、政策効果に着目した指標の設定が必要と考えられるもの
  - ・ 金融庁関係（実績評価）、厚生労働省関係（実績評価）、国土交通省関係（実績評価）
3. あらかじめ設定した指標による効果の測定が行われていないもの
  - ・ 金融庁関係（実績評価）
4. 判断基準・指標等の設定について改善が必要と考えられるもの
  - ・ 内閣府関係（実績評価）、法務省関係（実績評価）、外務省関係（総合評価）、文部科学省関係（実績評価、事業評価）、厚生労働省関係（実績評価）、環境省関係（実績評価）
5. 測定指標等の状況と評価結果の結び付きの説明について改善が必要と考えられるもの
  - ・ 外務省関係（総合評価）
6. その他
  - ・ 総務省関係（事業評価）、文部科学省関係（実績評価）、農林水産省関係（実績評価）

（注）分類は総務省において行ったものであり、個々の事例について複数の類型に該当するものもある。